

安心感地域 No.1を目指します!!



はくい三銃士

4 2025
April

Vol. 325

JAIはくい

かけはし

平成13年度 農業生産総合対策事業
JAIはくい 北部育苗センター



HP



Instagram



LINE

北部育苗センターにて出芽苗を引き取りに来られた生産者(羽咋市場町)

役員紹介

4月1日付で人事異動が行われましたので、
ご案内いたします。

常勤役員

代表理事組合長
山本 好和

代表理事常務
坂野 保正

代表理事常務
澤田英三郎

常勤監事
上野 浩幸

総務人事課

課長(兼) 西井 誠吾
26-3331

係長 坂元 裕美
山崎 淑香
杉本 圭優

松浦 尚輝
中田 航

審査課

課長(兼) 西井 誠吾
26-2527

主任 松生 健一

企画管理課

課長 木下 萌
26-3301

主任 松浦真紀子
坂下じゅん

部長 高木 貢
部次長 西井 誠吾

総務部

CS推進室

室長(兼) 木下 萌
西川 朝日

福祉ふれあい課

課長 本吉まさみ

JAたんぼほサービスセンター

施設長 西 他佳子
副施設長 澤田 直美
谷口 美香

金融共済部

部長 木曾 直樹

部次長 金井 秀雄

貯金課

課長(兼) 金井 秀雄
26-3340

係長 酒井ひろみ
細川友香理
宮田代志恵

川崎 晴美
村田小百合

融資運用課

課長 燕 浩司
26-3222

野村 諒
稲岡 裕美

ローン営業センター

センター長 平内 大樹

共済課

課長 辻口 志朗
26-3535

主任 水口 朱美
主任 長浦 由佳
河野 敬介

近藤 瑠衣
草 正子

営農部

部長 金塚 誠

部次長 山根 辰彦

営農支援課(TAC)

課長兼TACリーダー(兼)
29-3112

TACリーダー 北山信之介
高嶋 忠夫
西部 芳和

山根 辰彦

米穀課

課長 渡辺 祥史
29-3122

園芸課

課長 高野 省吾
29-3155

主任 横井 洋志
階戸 純市
山本 均

大丸 正剛
松尾 和樹

別宗 龍馬
鍋島 悠允
楠 正宏
山崎 圭介

施設担当課長 藤森 嗣光
係長 堀田 壮一
係長 柳浦 宗司
主任 芝田 久美
正田 勇貴
高嶋 智也

課長 岩井 泰志
課長代理 小松 孝陽
係長 高木 郁子
主任 村井 秀明
主任 吉田 卓矢
主任 北山 達郎
山田 隆支

農機課

26-2383

経済部

平内 正明
宮森 幸子

部長 猿田 征志
部次長 栗木 政明

経済課

☎26-3339

課長(兼) 栗木 政明
係長 向山 貴昭

渡辺恵美里
馬藤 和世
美濃 一裕
今井 昭夫

アグリショップ宝達

☎23-5112

店長(兼) 松下 純子
山田由喜恵
酒井 美幸

販売推進室

☎26-2525

室長(兼) 栗木 政明
川口 和人
小林 理香
野間 仁

太田給油所

☎26-1177

マネージャー 鮫田 強
マネージャー代理 山田 敏
野嶋 瞳
村井 正仁
谷原 正和
前田 和寛

JAグリーンはくい

☎26-8741

店長 松下 純子
副店長 達 寛幸
柴田佐代栄

JAルート159給油所

☎29-2189

マネージャー 沢田 一之

自動車課

☎26-2384

課長 近藤 和昭
課長代理 橋本 和久
係長 松生 幸一
主任 酒井 剛

複合渉外

本吉 幸枝
帆苺 義行
上端晋太郎
安江 一夫

羽咋支店

☎26-0008

支店長 西村 弘樹
支店次長 出口 絹代
係長 藤多 理
係長 宝正 晶子

複合渉外

支店次長 上地八重子
岡田 深雪

プレイングマネージャー 加藤 陽子

総務部付

◆育児休暇 濱名 智哉

▲職員合計 174名▼

JAはくいグループ

☎23-5072

代表取締役 渡 長之
取締役顧問 山本 好和
取締役相談役 澤田英三郎
取締役相談役 千葉 克巳
取締役 上野 浩幸
監査役 里見 賢明
杉本 純真
山下 順紀
網本 充
小崎 将太
寺谷 佐敏

JAサービス

☎26-3330

代表取締役 山本 好和
取締役 澤田英三郎
取締役 高木 貢
監査役 上野 浩幸
最高経営責任者 西川 修
寺口 悟司
橋本 大助
川原 章
梅野 好昭
山田 恵美
石田 匡子
山出登美子
高松 愛子
矢嶋由美子

JAはくい NEWS



はくい三銃士



育苗講習会の様子(営農センター)

01 NEWS

JAはくい北部・南部育苗センター 水稲15万箱播種 健苗育成へ

JAはくい北部育苗センターは3月27日、南部育苗センターは3月28日に稼働しました。今季の播種作業は、北部で7万2千箱、南部で7万8千箱、計15万箱(前年比6千箱増)に達し、農地集約が進む担い手農家への対応策として、新しい出荷方法も試されています。

出芽苗は北部では3月31日から、南部では4月1日から生産者に引き渡されました。硬化苗については、気象条件に配慮しながら育苗ハウスで管理し、田植えに合わせて出荷できるよう、健苗育成に努めています。



育苗箱を出芽室に運ぶ様子(北部育苗センター)

習会を3月6日に開催しました。羽咋農林事務所の担当者らは、「浸種初日の水温管理(10〜15℃)が重要。低水温で浸種を始めると、途中で水温を上げても発芽率が回復しない可能性がある」と説明しました。

02 NEWS

JAはくい押水花木部会 大分県からの花木視察に対応



ヒメミズキの圃場を見学する視察者(宝達志水町森本)

JAはくい押水花木部会は3月28日、大分県から花木生産振興を目的とした視察を受け入れました。県職員やJA職員など16人を迎え意見を交わしました。

座談会では、同部会の池本直彦さんが、部会の考え方や花木栽培の特徴について説明。池本さんは、生産者利益の確保や地域特性を活かした効率的な生産体制の重要性を伝え、若手育成や独自価値の創造を通じて、持続可能な産地づくりを目指す姿勢を示しました。

03 NEWS

JAはくい担い手青年部 通常総会 新部長に前田さん

JAはくい担い手青年部は3月5日、第6回通常総会を開催しました。長瀬明部長は、「震災の影響を受けた一年だったが、令和7年度は活動を良い方向に進めたい」と挨拶しました。

令和6年度は、2年3作技術の向上などに取り組み、農業経営の安定化について知事に要望書を提出。令和7年度は、米出荷数量1万3千俵を目指します。

令和7年度役員改選で新部長に前田淳二さん、副部長に元永圭吾さんと広正千晴さんが選任されました。



協力を求める新部長の前田淳二さん(営農センター)

のと里山自然栽培部会 野菜ラベル検討へ

のと里山自然栽培部会は3月14日、令和6年度通常総会を開催。令和7年度は、野菜生産者が販売時に使用できるラベルシールの検討を進めます。



挨拶する新田聡部会長(営農センター)

JAはくい女性部 塩こうじ作り体験

JAはくい女性部は3月14日、エコーマーク品「米こうじ」を使い、塩こうじを作り体験や味噌作りの実演を行いました。52人が参加し、大変好評でした。



塩こうじ作りを楽しむ参加者(JA本店)

蟹座
6/22 ~ 7/22

【全体運】 後回しにしていたことを片付ける準備を。防災用品も確認。いざというときのための行動が好結果に結び付きます

双子座
5/22 ~ 6/21

【全体運】 上昇運。下向をめぐりに計画を進めましょう。いい形でまとまるはず。友人や知人との外出はうれしい出来事の予感

kakehashi 4

05 NEWS

宝達志水町立樋川小学校 伝統の餅つきで閉校を飾る

樋川小学校の閉校式が3月23日に行われ、児童や卒業生ら約300人が校舎に別れを告げました。

例年は2月の餅つきも、閉校式に合わせて実施され、長年にわたり5年生が米づくり体験で種をつないできた「大正もち」が使われました。住

民らが協力し、6つの臼で60kgのもち米をつきました。

5年生の坂下夏生さんは「杵が重かった。大変だった収穫体験も良い思い出です」と話し、卒業生の覚慎太郎さんは、「閉校は寂しいが、娘や同級生と最後の餅つきができてよかった」と語りました。



児童らの元気なかけ声が響いた(宝達志水町荻島)

羽咋市主催レシピコンテスト リュウジさん太鼓判

3月23日、高校生3チームが能登食材を使った料理で競い、料理研究家リュウジさんらが審査。羽咋高校は、プリをいしるに漬け込み、おからパウダーでフライに仕上げました。



調理に臨む高校生(ラクナはくい)

04 NEWS

羽咋市立粟ノ保小学校 能登だいこんの魅力を投稿



能登だいこんのポスターを手に(JA本店)

JAの澤田英三郎常務は「地域の食文化を知ること重要で、生産者の励みにもなります」と感謝を述べました。ポスターは直売所で活用されます。

粟ノ保小学校の5年生3人が、能登だいこんの魅力を広めるポスターを制作し、3月21日にJA「大根が大好き」という児童たちは、能登だい

んや郷土料理の「大根寿司」や「あいませ」について調べた結果を発表。ポスターには、イラストやレシピを盛り込み、楽しく分かりやすい工夫が施されてい

羽咋市デイサービスセンター お花紙で春色を演出



お花紙で作った桜や草木がデイルームに春を運びます。手先の運動にもなり、皆さんに好評です。

多機能ホームJAたんぼぼ 火災想定し防災訓練



防災訓練を実施。火災を想定した避難や消火器の使い方を一緒に学び、防災への意識を深めました。

羽咋市デイサービスセンター 華やぐひな祭りの日



ひな祭りには、お内裏様とお雛様の壁画をバックに、2人の素敵な笑顔で記念写真を撮りました。

多機能ホームJAたんぼぼ 桃の節句 ちらし寿司



ひな祭りは、彩り豊かなちらし寿司をいただき、おやつに桜餅で一足先に春の訪れを感じました。

たんぼぼ通信



JAたんぼぼデイサービスセンターは3月1日、開設22周年を迎え、利用者さんがくす玉を割ると、祝福の拍手に包まれました。

「ふじの会」の皆さんによる歌謡ショーでは、美しい歌声とともに楽しいひとときとなりました。



「ふじの会」の皆さん

22周年祝い歌謡ショー

JAたんぼぼデイサービスセンター

「介護職」「看護師」を募集しています

「あなたの力」で、みんなを笑顔にしてみませんか!

【お問い合わせ】福祉ふれあい課
多機能ホームJAたんぼぼ ☎29-2880

令和7年度

新規採用職員紹介

この春、JAはくいに入組した職員を紹介します。



なべしま はるのぶ
鍋島 悠允
(園芸課)

頼られる、信頼される職員を目指します。
現状維持で満足せず常に挑戦したいです。

趣味・特技 野球
好きな農産物 みかん

廃プラスチック類の収集は10月下旬以降に行います

JAはくいでは、例年6月上旬に農業用廃プラスチック類の収集・処理を行っておりますが、今年は収集場所であるカントリーエレベーターの改修工事が行われているため、6月には実施できません。ご不便をおかけいたしますが、ご了承願います。収集は10月下旬以降を予定しています。

【お問合せ】経済課 ☎26-3339



トマト苗の接ぎ木作業の様子(羽咋市粟生町)

JAグリーンはくいでは、4月中旬から野菜苗の販売コーナーを拡大します。屋外には特設テントが設置される予定です。
生産者の保志場堯さんは、3月中旬から苗の接ぎ木作業を開始。連作障害を防ぐなどの理由で挿し接ぎを行います。保志場さんは「今のところ順調に生育している。寒暖の差が激しいので、ハウス内の温度管理には十分注意したい」と話しました。

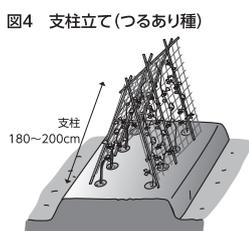
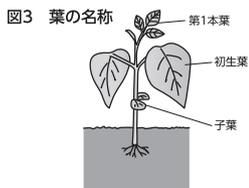
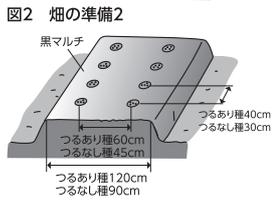
JAグリーンはくい・アグリショップ宝達 野菜苗 4月中旬より入荷予定

アグリショップ宝達でも **野菜苗** を販売します

【土日・祝日】臨時営業

4/26(土)～27(日) 9:00～13:00

4/29(火・祝) 9:00～13:00



「畑の準備」連作障害が出やすい野菜のため、1度栽培した後は同じ畑で3、4年間、他の野菜を作ります。種まき(植え付け)2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまいて耕しておきます。その後、つるあり種は畝幅120cm、つるなし種は90cmとし、施肥は1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%程度)200g、堆肥2kgを施用し、黒マルチを張ります(図1、2)。「種まき」つるあり種では条間60cm、株間40cm、つるなし種では条間45cm、株間30cmとし、3、4粒まいて本葉2、3枚で間引いて2本にします。発芽の頃の鳥害を避けるためにも不織布のべたがけをします。なお、育苗してから植え付けることもできます。この場合、9cmポリポットに4、5粒まいて初生葉(図3)が開いた頃に2本に間引き、本葉1、2枚のときに植え付けます。

「病害虫防除」つるなし種では防虫ネットでトンネル被覆をして害虫を回避します。葉縁が巻いたように縮む症状はアブラムシによる被害、葉の葉緑素が抜けて白くなる症状はハダニの被害なので、マラソン乳剤などの登録農薬で防除します。
※関東南部以西の平たん地を基準とする。

「誘引」つるあり種では支柱やネットを使ってお互いが絡み合わないようつるを誘引します(図4)。親づるは支柱の高さに届いたら摘心し、子づるは混み具合を見て摘心します。つるなし種では1m程度の棒を立てて倒伏を防ぎます。

「追肥」草丈20cmの頃にマルチをめくって1平方m当たり化成肥料50gを施用し、株元に土寄せします。つるあり種では収穫始めにさらに同様に追肥をします。畑が乾燥すると花落ちや変形したさやが増えるため、灌水を行いましょ。

サイインゲン 連作障害に注意

あなたもチャレンジ!

家庭菜園

園芸研究家

成松 次郎

蠍座 10/24～11/22

【全体運】 対人運が活発化。うれしいことがある一方で面倒事も舞い込みそう。カッカすると落とし穴。冷静に対処すれば◎

天秤座 9/23～10/23

【全体運】 頼まれ事から行うと◎。会話を大切に。触れ合いの時間が幸せをもたらします。リサイクル、リメイクにツキ

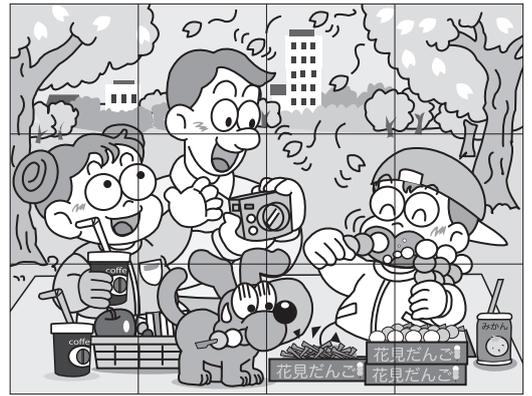
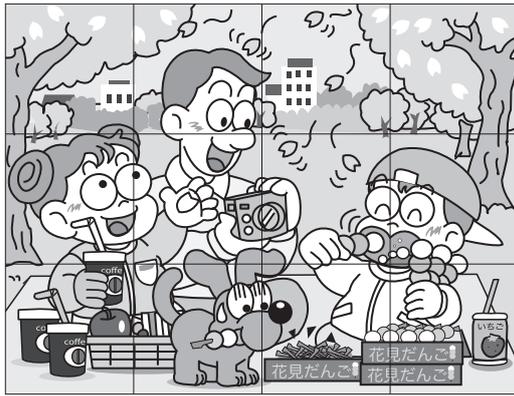
まちがい探し

今回の賞品



JAグリーンはくいで使用できる「農協全国商品券」1000円分(抽選で10名様)

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。見つけてスッカリ！
間違っている部分を下のイラストの中の数字でお書きください。



先月号(3月号)の答え

- 2 … 蜜蜂の飛ぶ方向が違う
- 5 … 森が深い
- 7 … 汗をかいている
- 8 … 蜜蜂がいない
- 10 … 犬の口が違う

応募方法

ハガキに ①答え(5カ所の番号) ②住所・氏名・年齢・職業・電話番号 ③ご意見・ご感想・身近な話題などを添えてご応募下さい。

- 宛 先 / 〒925-8588 羽咋市太田町と105 J Aはくい本店 広報担当
- 応募締切 / 4月30日(水) 当日消印有効



☆郵送または最寄りの支店にご持参ください。
☆QRコードの応募フォームからもご応募いただけます。
※ご応募いただいたお客様の情報は、抽選及び発送の目的以外には利用いたしません。
※ご意見やイラストは誌面で紹介する場合がございます。

3月号のご応募ありがとうございました。(応募112通)

田中 正信様 蔵前百合子様 岸 利江様 谷内 哲久様 沢 孝子様
梅田 清様 寺前かをり様 岡田 兆功様 浜田恵美子様 山田千恵子様

第11回理事会

3月28日(金)

< 事前報告 >

- (1) 財務管理委員会報告
- (2) 各委員会報告(総務・金融共済・営農経済)

< 議 案 >

- (1) 第27年度(令和6年度)決算見込みと決算方針等について
- (2) 第28年度(令和7年度)事業計画(案)について
- (3) 令和7年度(株)JAサービスの事業計画(案)について
- (4) 令和7年度(株)JAアグリはくいの事業計画(案)について
- (5) 自己改革工程表(兼第8次中期計画書)について
- (6) 固定資産の処分について
- (7) 固定資産の取得について
- (8) 福祉事業における事業内容の一部見直しについて
- (9) 「JAバンク石川業務継続要領」の一部改正について
- (10) 育児・介護休業法等の改正に伴う就業規則等の改正について
- (11) 職員給与規程の一部変更について
- (12) 機構の一部変更について
- (13) 地域農業戦略の設定について(別冊)
- (14) 主食用米の買取販売に係る取扱要綱の制定について
- (15) 令和7年度監査計画の策定について
- (16) 貸出利率の一部変更について
- (17) 組合員出資口数の減少について

< 報 告 >

- (1) 組合員の加入及び脱退について
- (2) 地方公共団体等に対する貸出報告について
- (3) 実績報告等(金融・共済部門)について
- (4) 実績報告等(営農部門)について
- (5) 実績報告等(経済部門)について
- (6) 実績報告等(福祉部門)について
- (7) 実績報告等(総務部門)について
- (8) (株)JAサービス営業報告について
- (9) (株)JAアグリはくい営業報告について



JAはくい春の展示即売会

開催日: 5月31日(土)・6月1日(日)

〈会場〉JA園芸総合集出荷場(羽咋市中川町へ11-1)

農機や自動車の展示販売、および産直市などを予定しています。
詳しくは、JA広報誌「かけはし」5月号をご覧ください。

JAはくい農機センター

春の農繁期 土日祝対応

期 間: 4/19(土)~5/11(日)

営業時間: 8:15 ~ 17:15

【お問合せ】農機センター ☎26-2383



ローン営業センターからのお知らせ

誠に勝手ながら、5月3日(土)は臨時休業とさせていただきます。

編集後記

今年度より異動で広報担当となりました。よろしくお願いたします。

新年度、入学式やお花見など桜が見ごろの季節になりましたね。永光寺の桜も咲き始めていました。蓄えたつぼみの開花とともに、新しい環境に身を置く方への「かけはし」となれますように頑張っております。(西川)

このたびの異動で広報担当を離れることとなりました。大変お世話になりました。

母校・樋川小学校の閉校式を取材し、閉校は終わりではなく、新たな扉を開ききっかけと感じました。変化を恐れず未来へ進む姿に学びつつ、今後の「かけはし」に新しい風が吹くことを楽しみにしています。(坂元)

JAグリーンはくいが生まれ変わります

県内でエコープを運営する(株)ジャコム石川への経営移管に伴い、JAグリーンはくいは「JAふれあい産直市 キララはくい」にリニューアルいたします。

産直売り場を目玉に、青果や鮮魚、精肉、精米、総菜コーナーなどを充実させ、農畜産物の「旬」「美味しさ」「料理の楽しさ」を発信する店舗を目指します！



店舗改装中

4月1日から店舗改装のため、工事を行わせていただいておりますが、**店舗は通常営業しております**ので、お気軽にお立ち寄りください。

皆さまにはご迷惑・ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

～生産者と消費者を結ぶ～



6月中旬 オープン予定



ちいぎのきずな

JA共済地域貢献活動 宝達志水町に備蓄倉庫3棟を寄贈

JAはくいは3月26日、宝達志水町に災害時の備蓄品を保管する倉庫3棟を寄贈しました。指定避難所である白虎山公園軽スポーツセンター、総合体育館、産業センターに設置され、飲料水などが備蓄されます。

JA共済地域貢献活動の一環として行われ、寶達典久町長は「防災のためにしっかりと有効活用したい」と感謝の意を述べました。



寶達町長に目録を手渡す山本組合長と坂野常務(宝達志水町役場)

羽咋市へは 蓄電池や保存水

山本好和組合長は「万が一の災害の際にお役に立てれば」と語りました。



岸市長に目録を手渡す山本組合長(羽咋市役所)

JAはくいは3月28日、JA共済地域貢献活動の一環として、羽咋市にポータブル蓄電池やソーラーパネル、保存水、かご台車などの備蓄品を寄贈しました。指定避難所である市内11カ所の公民館に設置され、大規模災害時に役立ててもらいます。岸博一市長は「災害が長引くと備蓄品が必要。大変心強い」と述べました。

年金友の会・共済友の会 合同企画

能登半島地震復興コンサート 開催!

川中 美幸 歌謡ショー

日時 11月8日(土) 午前・午後2回公演

場所 コスモアイル羽咋

1,600名様
ご招待

対象者について

- (1) JAはくいで年金振込をされている方。
- (2) 今年度JAはくいで年金を受給するために年金請求書を作成し、指定いただいた方。
- (3) 他金融機関から年金振込先をJAはくいに変更するために、年金振込変更届を年金事務所に提出していただいた方。
- (4) JAはくい共済友の会会員の方。



*応募の詳細については、JA広報誌「かけはし」9月号でご案内いたします。

魚座 2/19～3/20

【全体運】 良好なスタートですが、下旬はペースダウン。早めに行けることは前倒しで。友人や知人と過ごす時間にツキあり

水瓶座 1/20～2/18

【全体運】 運気は後半に入り好転。難しくても本気で向き合えば活路を見いだせます。ピンチのときこそクールに判断して